

# 空寺家に棲む ふしぎな猫

一本道じゃ  
なくなつて  
きたね

家並みも  
見えん  
ように  
なつたな

あら

その8

有川しりあ

やあ  
空気が  
変わった  
な

そこいらに  
腰をかけて  
一服せんかの

え...  
いいですね

木の根っこ  
んと行くと  
乾いてるよ

いよいよ  
沼地は  
終いかの

はい!

あ

橋っぼいの  
あるよ

ああ  
木道が  
ありますね

それ  
も少しじゃ

うんしよ  
うんしよ

あ

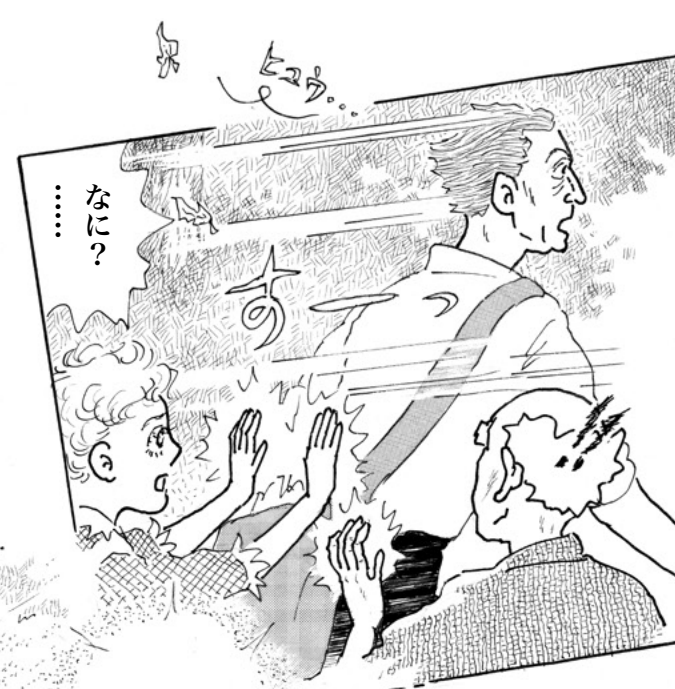
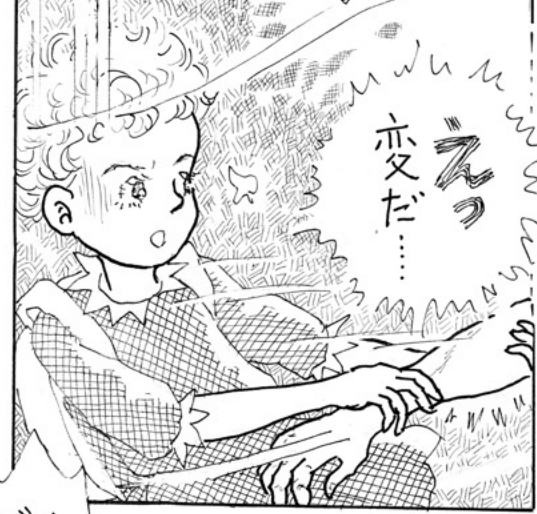
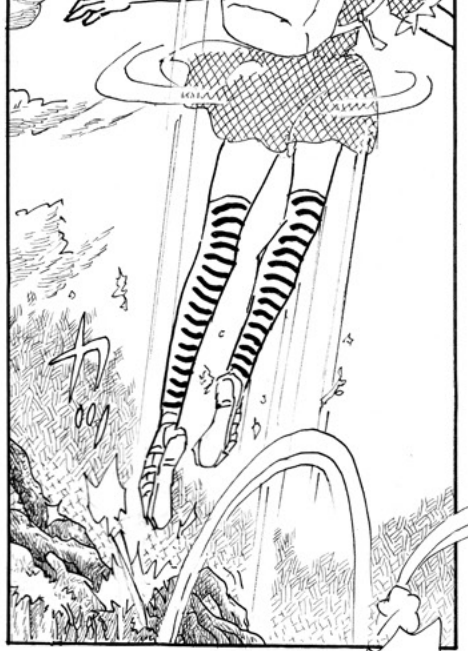
すっ...!

こつちから  
風が  
くるよ

足に  
きますな

だいぶん  
弱つて  
おるな

小一時間  
わしらは  
幾重にも別れた  
道らしきものを  
彷徨っておった





あたしも  
くつ下  
びしょびしょ  
だし〜

う…う  
腰が抜けて  
しまつて…はい

あ…  
よ!



立てる  
かの？  
尻が  
濡れた  
ろう

わたしは  
今…

あつ  
切り株つて  
あれかあ  
ヤバか  
つたね



四つん這い  
でもけつこう  
じゃ早く  
ここを出よう

お尻  
歩いてれば  
乾くよ



この辺  
よくない  
つぽいよ  
おじさん



おや  
そうかね

おだんご屋…

おだんご屋  
さんっぽいの  
見えんだ



垂直に!!

こつ  
かな?



えんの…  
かむい

や…まごにすまんが  
宇宙男の  
背中に沿つて  
降りられまいか

宇宙  
男…?  
水面に  
切り株が  
あるんじや



しかも  
美しい  
足さばぎじや  
バレエを習つ  
とるからかの

う…  
宇宙人  
ですか…  
やはり



すごい  
娘じやな

あつ  
尻もち  
ついた!



